

10月5日 高麗（高麗区民会館にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

- 役場庁舎建設は、変更できないのか。ブレスの能力が足りないとのことだが、元の計画はどうだったのか。補強はできないのか。数値を示して検討しなくてはいけないのではないか。
⇒ 現町役場の耐震強度は耐震基準ができる前でしたので、現在の基準には達していません。20年位前に補強工事を行っていますが不十分なものでした。役場庁舎の耐震改修は議会で否決され、決議も出されていますので、絶対に変更できないとまでは言えませんが、その方向で進んでいます。
- 現在の庁舎をどうにか使用することはできないか。建設費が70億にもなるのは、大磯町の規模からしたら過大なように思える。議会は事業費のことを理解しているのか。
⇒ 議会の決議がありますので、その中でできることを進めています。議会には事業費のことも説明しています。
- いじめ問題をどのように対応していこうと考えているのか。
⇒ 大磯小のいじめ重大事態は、第三者委員会報告書を1日も早く公表したいところですが、被害児童側がマスクングなしの公表を求めてADR（裁判外紛争解決手続）に申し立てられましたので、このADRの決着を待つ必要があります。
- 移住対策のためにパンフレットを作ったのは良いが、年代別とかニーズ別とかターゲットを絞った対策が必要なのではないか。
⇒ 本町の移住対策は、ターゲットとしては子育て世代を中心にしていますが、来年度は住宅対策や学校教育の改善を図りつつ、情報発信も充実していきたいと考えています。
- 今年は戦後80年だが、日本が戦争の賠償責任を問われなかったのはサンフランシスコ講和会議におけるスリランカ代表の演説があったからだと言われている。この史実を町民へ伝えていただけるか。
⇒ 旧吉田茂邸の写真展に、この件に関する写真と解説パネルを加えました。
- 町社協の運営が厳しいと聞くが、改善を図っていただけるか。
⇒ 町社協については、来年度へ向けて、デイサービス事業の改善を図るなど経営改善策を検討し実施する方向です。

- 夏に海水浴場開設 140 周年の講演会へ行ったが、今後、大磯らしい魅力をどのように発信していくかよく検討していただけるか。
- ⇒ 今年 10 月から、東京海洋大学とは大磯のブランドやその発信の在り方について研修会をスタートさせています。来年度に向けて、実施できるものから事業化を図っていきます。

以上